

やまのうち通信



第201号

その①

令和6年1月20日

山内自治振興センター
庄原市山内町 813-4
TEL・FAX (0824) 74-0451
✉ yamanouchi.jichi@gmail.com



↑フェイスブック
QRコード



↑インスタグラム
QRコード

新春のお慶びを申し上げます。

年明け早々に能登地方の大地震による大災害や航空機事故が続
き、一日でも早い復興を願うところです。

山内では、久しぶりに昨年度自治振興区の活動が正常にもどり、
ふるさと祭りも皆様のご協力により盛大に開催されました。

「定住促進プロジェクト」「おたがいさまネット」「環境アダプト」
「ブランド米作り」と皆様の熱意と努力で大きな成果が出ておりま
す。「里山の夢」の米が、国際大会と全国のコンクールで金賞を受賞
しております。



本年もよろしくお願いいたします。
事務局一同



今回は、小雪が舞う寒い中、事務局長の実安さん、
副区長の百間さん、三橋さん、民生委員の岡崎さん
の4人で作りしました。

令和5年度から「農村 RMO」を他の市に先駆けて取
り組み、地元農産物の商品開発の視察研修、小水力発
電可能性の検討、獣害対策の研修、米の海外輸出の検
討や水稲の温室効果ガス削減の実証実験等実施して
おります。

本年は農業基本法の元年です。「RMO」の農地保全・
地域資源の活用・生活支援に取り組み、人口還流の大
きな夢を持って進んでいきます。

本年が皆様にとりまして、明るい幸せな一年とな
りますよう祈念し新年のご挨拶といたします。

山内自治振興区長 市川 基矩

写真投稿 とんどを行いました！

●殿垣内自治会 1月14日(日)にとんどを行いました。総勢40名が参加して
賑やかなとんどとなりました。この日はRCCテレビが取材に来ました。

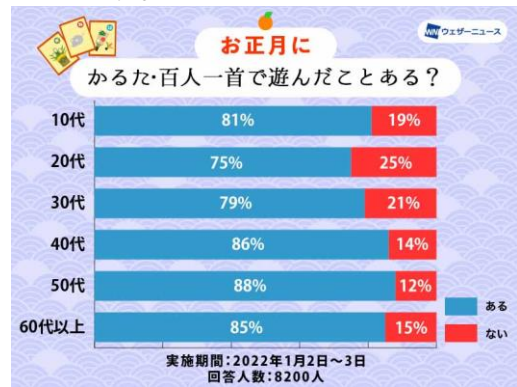
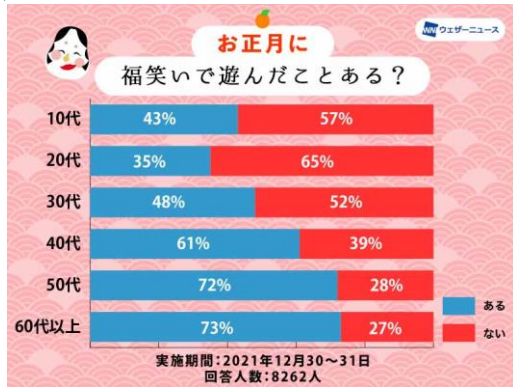


お正月という一昔前は、家族が集まって、テレビをみたり正月の遊びをしたりという光景を浮かべていましたが、家族のかたちは変化しているようです。

家族の単身化はすすみ、日本の総世帯に占める単身世帯の割合は 38%となり、5 年前に比べて 3.4%増えました。1980 年の 19.8%から比べれば、ほぼ倍増したことになります。

単身者の中には、お正月は実家で過ごすという方も多いでしょうが、家族の形態が変わる中、お正月の様子はどのような状況なのでしょう。

お正月の遊びについてウエザーニュースがアンケートを行っています。



福笑いは、目隠しをした状態で目や鼻といったパーツをならべて顔を完成させる遊びです。アンケート結果を見ると遊んだことが「ある」人は、40代以上の人では世代が上の人ほど多くなります。10代～30代では50%以下ですが、30～40%の人は経験があると回答しています。かるた・百人一首については、全年代を通して7割～8割台が遊んだことが「ある」という結果になりました。

みなさんは、この数字をどう感じられますか。家族のかたちは変わってきましたが、若い世代も、昔ながらの遊びをお正月に経験しているようです。その他、お正月の遊びというと、羽根つき、すごろく等もありますが、いずれも家族（複数）で楽しむものがお正月の遊びには多いようです。

さまざまな事情で、核家族化、単身化は進んでいるようですが、だからこそ、お正月は、ご家族や身近な人と過ごす時間を大切にできればと思います。

最後になりますが、元日の地震で被災された多くの方々に安心とくつろぎの時間が1日も早く訪れることを心から願いたいと思います。



庄原市老人介護支援センター相扶園 小田 真子



山内自治振興区 健康マージャン教室 参加者募集！

山内自治振興センターでは、健康マージャンの教室を開催します。健康マージャンは、高齢者や障がい者なども楽しめる麻雀のルールで、健康にも認知症予防にも良いとされています。初心者から上級者まで、どなたでも参加できます。麻雀の基本的なルールやマナー、健康マージャンの特徴などを学びながら、仲間と楽しく対局しましょう。詳細は回覧をご覧ください。

◆香典返し

おくりもの

12/15～1/14

平和町 谷本和代様 (故 善彦様)
平和町 宗近勝様 (故 辰子様)



ご芳志ありがとうございました。ご趣旨を大切に地域の社会福祉増進及び地域振興の資金として、活用させていただきます。
山内地区社会福祉協議会

2月の予定

13日 ふれあい給食
20日 自治会長会
27日 ふれあい給食



おたがいさまネット 「災害に備えましょう」



2024年元日、能登半島を震源に最大震度7の大地震が発生しました。この地震で石川県では帰省客を迎え正月を過ごしていた家族など、1月9日時点で202名が亡くなっており、各地で安否不明者の捜索が続いていました。被害は家屋倒壊、土砂災害、地盤変動、停電、断水と多岐に渡り、現在も多くの被災者が厳寒の中で避難生活を余儀なくされています。

自然災害の中でも突然起る地震はいつ起きるかを予測することは困難ですが、起こり得ることを想定して備えることは出来ます。近い将来高い確率で発生するとされている「南海トラフ巨大地震」では、この地方も震度5弱～5強が予想されています。津波こそないものの今回の能登半島地震での被災状況はそのまま私たちにも起こり得る事です。

これに対して個々の家では家具など倒れやすいものを固定する、避難するときの非常持出品を準備するなどの対策がもてられています。



また地域では安否確認の連絡網の整備、自力避難が困難な方への支援体制、災害時一時避難所の開設と運営などが取り組み課題としてあります。これらはこの間「おたがいさまネット」において主に「大雨災害」を念頭に取組んできたことですが、地震災害への備えとしても有効です。これからも地震に対する地域の防災意識を高め、防災・避難訓練の実施を呼びかけて行きたいと思えます。

地域マネージャー 三上智道

高茂消防団 防犯かかし作成

昨年の10月に「全国地域安全運動」にあわせて庄原市の警察署前では地域の人たちが作ったかかしが展示されました。

高茂消防団では、昭和30年代に漫画やアニメで活躍したロボット、「鉄人28号」をかたどった高さ1メートルのかかしを制作しました。注射器を手に持っていて違法薬物の根絶を訴えています。

しばらくの間、自治振興センターに展示予定です。



庄原市公衆衛生推進協議会

環境と健康の標語・ポスター 入賞者発表



令和5年9月に環境と健康のポスター・標語を募集し、市内小中学校全体でポスター654作品・標語1,170作品の応募がありました。山内地区の方々の入賞者以下の通りです。おめでとうございます！

金賞受賞作品パネルを自治振興センターの玄関内に掲示しています。



山内小学校3年 岡崎心祐 庄原市公衆衛生推進協議会

令和5年度環境と健康のポスターコンクール

【ポスター】

- | | | |
|-----------|----|---------|
| 金賞 (健康の部) | 小3 | 岡崎心祐さん |
| 銀賞 (環境の部) | 小1 | 藤田涼寧さん |
| 銀賞 (環境の部) | 小2 | 松村悠輝くん |
| 銀賞 (環境の部) | 小6 | 藤谷アイリさん |

【標語】

- | | | |
|-----------|----|---------|
| 銀賞 (健康の部) | 小6 | 角谷菜乃羽さん |
| 銅賞 (環境の部) | 小1 | 藤谷リンさん |
| 銅賞 (環境の部) | 小6 | 藤谷アイリさん |

定住促進プロジェクト(空き家活用)だより

第17回 古民家体験事業 師走の暮らしごと やまの家実行委員会主催

昨年12月の暮らしごとは、しめ飾り作りでした。昔から農家では収穫した稲わらを大切に保存し、草履やむしろ・米俵など暮らしに活かしてきました。しめ飾りは山からおいでになる歳神様をお迎えする目印として、また家に災いを招き入れず、食料に飢えることのない1年を祈願し飾られたと云います。自治振興センターの会場には心落ち着くわらの香りが広がりました。

しめ飾りには うち米より背丈の高い餅米のわらを使います。丁寧に本数を数え3束に仕分けし、2人1組で協力して作業しました。昨年参加した子どもたちは器用に足で踏みしめ1人でない合わせしていきます。大人顔負け慣れたものです♪「どおやるんじゃったっけ?」「あっ、コツわかった!!」自然と手が技を覚える昔ながらの手仕事です。本年も こんな優しいゆっくりとした時間を大切にしていきたいと思います。



しめ飾り作り

習う・学ぶ・真似る・試す・伝える喜び



講師は美安裕美さん



写真は令和5年12月17日の様子です

講師

相続・空き家問題講演会

令和6年4月から
相続登記が義務化?!

日時 令和6年2月20日(火)

【18時~19時】 講演会

「相続登記の義務化って?」「相続登記するには何をしたらいいの?」
「空き家を放置するとどうなるの?」等
空き家の処分や相続の問題や管理・活用などについて

【19時~】 個別相談会 事前予約 定員4名 (1組30分以内)
<相談員> 司法書士・宅地建物取引士

会場・問合せ先 山内自治振興センター 0824-74-0451

地域マネージャー 藤田典久・寺西玉実



あきやねっと庄原
(庄原市空き家解決
専門家ネットワーク)
代表理事 飯田一生氏



投稿写真 とんどを行いました！



●表水越自治会

1月7日午後1時半から恒例のとんどを行いました。今年も、昨年（令和5年）水越へ移住されたアゼルバイジャン出身のミルザ・ネマツトさんご夫婦も参加していたので、盛大なとんどを行うことができました。



●行里自治会

1月7日（日）新年に入り、とんどの集まりで年男の着火で盛大に行われました。



●開拓自治会

1月7日（日）午前9時より準備を行い、11時に火を点けました。久しぶりのとんどでしたが、みんなで盛り上がり、おいしくごちそうをいただきました！



このくらの高さのとんどの竹の高さはこのくらいです！



投稿写真 とんどを行いました！

●隠地自治会 1月7日(日)地域の皆さんととんどを行いました！



●高茂自治会

1月14日(日)久しぶりの飲食を伴うとんど!!女性陣手作りの「ぜんざい」「甘酒」が最高!イノシシ肉「ジビエ焼き」など…。(もちろんお酒ビール付きです)



●山王自治会

1月13日(土)絶好のとんど日和で、老若男女27名が参加しました。

年女(今年満12歳)の点火でとんどを行いました。

恒例の地元書家による大書を掲げて無病息災を祈念しました。



やまのうち通信

第201号 その③

令和6年1月20日

山内自治振興センター
庄原市山内町 813-4
TEL・FAX (0824) 74-0451
✉ yamanouchi.jichi@gmail.com



投稿写真 とんどを行いました！

●日向自治会

1月14日(日) 今年では4年ぶりにお酒・ぜんざい・しし汁等を振る舞い、天候にも恵まれ賑やかなひと時を過ごしました。



●大下自治会

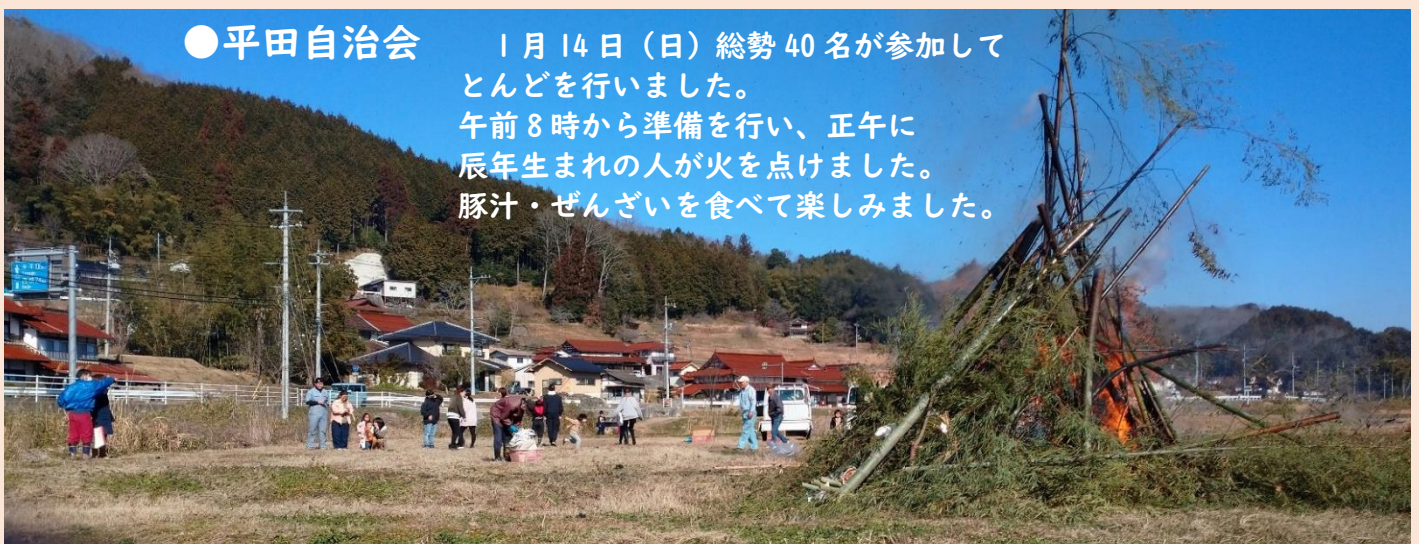
1月14日(日)
晴天に恵まれ、総勢27名が参加しました。

皆さんの焼いたおもちでぜんざいを食べながら、笑いあいの和やかなとんどとなりました。



●平田自治会

1月14日(日) 総勢40名が参加してとんどを行いました。
午前8時から準備を行い、正午に辰年生まれの人が火を点けました。
豚汁・ぜんざいを食べて楽しみました。



投稿写真 とんどを行いました！

●本郷自治会

1月14日(日)午前9時より準備し、11時よりとんどを開催しました。女性会の協力によりぜんざい等を出してもらい楽しい1日となりました。



●尾引自治会

1月14日(日)尾引コミュニティセンターの広場で行いました。途中から子どもたちがご家族と参加して、賑やかになりました。



ふれあい給食会 お弁当の配食サービス 利用案内

ふれあい給食会は、在宅の一人暮らし高齢者や二人暮らしで食事の準備が困難等により必要と認められた方・障がい者世帯の方等に対し、食事の定期的な配食による安否確認や見守り活動による孤独感の解消や地域からの孤立を防止することを目的とした事業です。

お弁当は1食400円で、月2回 第2・第4火曜日(お盆・年末・祝日等は変更あり)に行っています。



←写真のお弁当のおしながきです

お弁当をご希望の方は、お住いの自治会を担当している民生委員さんか山内自治振興センター(TEL0824-74-0451)へお申込みください。

利用者の方からのお礼状を紹介します！

「ふれあい給食関係者の皆さん、一年間本当にありがとうございました。

毎回、毎回季節感たっぷりのバラエティなお弁当を用意していただきました。おいしくおいしくいただきました。元気になった気がします。ごちそう様でした。来年もよろしくお願ひします。皆様お体大切に。」



本日のおしながき

- ・ばらすし
- ・ちくわのチーズ磯部揚げ
- ・鮭ときのこのみそマヨネーズ焼き
- ・ほうれん草のお浸し
- ・炒めなます・ひじきと大豆の煮物
- ・季節の果物
- ・安納芋とりんごの甘露

お弁当は
粟山の夢 品種
「あきさかり」を使用
しています。
2024年1月23日です。

